



2024年4月に「日本国際学園大学」開学 仙台市に仙台キャンパスを設置

学校法人筑波学院大学（茨城県つくば市吾妻3-1）は12月1日、現在運営する筑波学院大学を母体として、2024年4月1日に「日本国際学園大学」を開学することを決定した。学校法人名称も、2023年4月に「学校法人日本国際学園」に変更する。

キャンパスは現在保有するつくば市のキャンパスに加え、姉妹法人のある仙台市に新キャンパスを設置し、2キャンパス制を敷く。学部名や卒業生に授与する学位に変更はない。

日本国際学園大学の母体となる筑波学院大学は、1990年に学校法人東京家政学院が、茨城県及びつくば市の協力により、公私協力型の私立大学として東京家政学院筑波短期大学（国際教養科、情報処理科）を開学、その後4年制の東京家政学院筑波女子大学（国際学部）の設置を経て、2005年に男女共学の筑波学院大学情報コミュニケーション学部を設置した。その後、2010年に学部を経営情報学部経営情報学科に改組し、さらに2016年には経営情報学部ビジネスデザイン学科へと改組し、現在に至っている。

大学の運営面では2019年4月から設置法人が、学校法人筑波学院大学に移り、1法人1大学の体制となった。同法人は、仙台市で東北外語観光専門学校などを運営する、学校法人東北外語学園（理事長・橋本綱夫）の姉妹法人として設立された。

今回の日本国際学園大学の開学は、日本国際学園大学が東日本の中核都市である仙台と、研究学園都市・つくば市の2キャンパスにおいて、国際的にも地域に対しても活躍できる人材を育て、日本を代表する大学への発展を期す、という願いが込められている。

今回の大学開学と仙台、つくばへの2キャンパス設置は、国内外ともに大学への入学志願者層を広げ、国内での少子化の進展という試練を乗り越え、大学の発展・充実を実現する大きな一歩と位置付けている。

仙台キャンパス、つくばキャンパスの所在地は以下のとおり。

仙台キャンパス所在地：仙台市青葉区五橋2丁目1-13

つくばキャンパス所在地：茨城県つくば市吾妻3丁目1

以上

（お問い合わせ先）
日本国際学園大学開学準備事務局（仙台）
事務局長 佐藤学
電話 022-222-8659（代表）
Email: soumu@japan-iu.jp

筑波学院大学 事務局長 染谷聰子
電話 029-858-4811（代表）
Email: soumu@japan-iu.jp